

## 文化博物館だよりNo.76

みなさん、こんにちは。

久しぶりの雨で博物館の周りの植物や公園の昆虫たちも喜んでいるようです。昨日は小さなコクワガタが館内に入ってきて、その後はカミキリムシもやって来ました。これから虫たちの活動もどんどん活発になっていきますね。

### 1.明石原人まつり

前回お知らせした「第14回明石原人まつり」が28日(土)29日(日)の両日、八木南遺跡公園と明石公園、石ケ谷公園で開催されました。

市民が企画するこの原人まつりも年々充実してきており、たくさんの方が参加されました。八木海岸沖合いでの「化石探査」では、「ゾウのあごの部分の化石」や「タコツボ」が見つかり、子どもたちも驚いていたようです。明石公園や石ケ谷公園では「原人ファッションショー」や「ステージパフォーマンス」があり、なぜか「マツケンサンバ」を踊っている子どもたちも登場しました。出店、フリーマーケットもあり、小さな「市民祭り」のようでした。



明石公園



石ケ谷公園で原人も石器作り



勾玉も作りました



ゾウの化石(アゴの部分)



タコツボ

### 2. 地域探検(附属明石小学校)

トライやるウィーク2日目、附属明石小学校の3年生が地域探検のひとつとして、博物館を訪れました。市内の公共施設やお寺、神社をまわり、地域の歴史や公共施設の役割を学習するものです。博物館では施設の説明を受けた後、展示室以外の作業室や地下の倉庫なども見学して歩きました。



トライやるの作業を見学



作業室では何をしているの？

「倉庫にあった古いミシンはどこからやってきたのですか？」「博物館がとっても広いのでびっくりしました。」

子どもたちの興味・関心は尽きません。

明石市立文化博物館  
編集：永田 浩史